

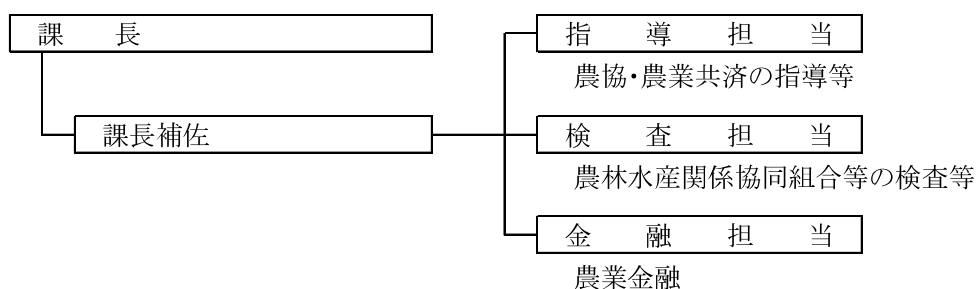
団体指導検査課

1 令和7年度の新規・重点事業

- **農業協同組合、農業共済団体検査・指導費** 7,529 千円【指導担当、検査担当】
農業協同組合等に対して、関係法令等に基づく指導監督及び検査を行う。

- **みやざきの農を支えるひなた資金融通事業** 23,838 千円【金融担当】
融資機関等に対して、農業制度資金の利子補給に要する経費を補助する。

2 組織



3 主な事業一覧

事業名	終期	R7 予算額 (千円)	担当	掲載 P
農業協同組合、農業共済団体検査・指導費	—	7,529	指導 検査	—
みやざきの農を支えるひなた資金融通事業	R7	23,838	金融	17

みやぎきの農を支えるひなた資金融通事業

団体指導検査課 23,838千円(債務負担765,093千円)
【財源:一般財源】

事業の目的

農業情勢の変化等に伴う様々な経営状況に応じて必要となる資金の金利負担軽減を図ることにより、地域の農業を担う安定した経営体の育成を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 農業近代化資金
機械の導入など規模拡大を図るための資金
- ② 農業経営負担軽減支援資金
低利資金への借換により経営の立て直しを図るための資金
- ③ 災害資金、経済変動・伝染病等対策資金
災害などで経営が悪化した場合の経営安定を図るための資金

(2) 事業の仕組み



(3) 成果指標

農業近代化資金の融資枠充足率 現状(令和3年度) 94% → 令和7年度 100%

事業の期間

令和5年度～令和7年度

【別紙】 みやぎきの農を支えるひなた資金融通事業

<融資枠>

事業区分		事業内容(利子補給率等)	融資枠
①	農業近代化資金・ 【前向き資金】	近代化 国ガイドラインに基づく利子補給 県1.30%	98億円
		近代化 県特例 借入者負担を0%にする県独自の上乗せ(5年間) 県最大1.0%、市町村最大1.0% (上記内数)	5億円
②	農業経営負担軽減支援資金 【負債整理資金】	国ガイドラインに基づく利子補給 県1.30%	4億円
③	災害資金、経済変動・伝染病等対策資金 【運転資金】	災害等による被害から経営再建を図るための県独自 資金の利子補給補助(5年間) 県0.65% 市町村0.65%	2億円

<近代化県特例による無利子化の対象事業>

- i) スマート農業の普及・高度化
- ii) 世界市場で稼ぐ戦略的輸出体制の整備
- iii) 中山間地域の特性を活かした所得向上
- iv) 資源循環型産地づくりとエネルギー転換の推進
- v) 環境に優しい農業の展開
- vi) 葉たばこ緊急対策



長期的かつ低利な資金の供給を図ることにより農業経営を支援